

社会・経済を比較する(その七)

盛田常夫

ハンガリー経済は どんな経済か ・国家と市場の絡み合い

体制転換諸国ではどこでも民営化が進んでいる。もっと厳密に言くと、実際に旧国営企業や国有资产を民営化できたのは零細店舗の払い下げと国家的独占企業(電気・ガス・石油)の外資への売却だけで、大中規模の旧国営企業が所有権の売却で民営化された成功事例は数少ない。国営企業の多くは民営化されることなく、清算されて消滅した。そして、伝統的な産業が崩壊した後に、新規に国外から入ったグリーンフィールドの直接投資が、新しい産業を創出しているのが現状だ。だから、ハンガリーのような体制転換諸国で民営化が進んだというのは正確な表現ではない。既存企業の民営化が行われたのは少数で、外資の進出によってスクラップ・アンド・ビルドが行われた結果、生産・サービス供給の分野でほとんどの国営企業が解体され、新規の外資系民営企業が経済の中核を占めるようになってきているというのが正確な描写である。だから、外資が順調に入った国では産業転換がうまく進み、そうでない国では転換に苦勞している。外資の流入が小さい国ではクー・ボン民営化という「形だけの民営化」を行うか、赤いファイアによる国有资产の詐取(「強奪的民営化」)が行

て、市場を模写するというランゲのアイデアは戦後、フランスの数経経済学者マランヴォーによって精密な定式化が行われ、ランゲ・マランヴォー・モデルとして知られている。政府が価格シグナルを発し、企業がこれに需給の超過で反応するという行動規範を繰り返すことで、収束への条件を考察したものだ。これにたいして、ハンガリーの経済学者コルナイと数学者リプタークは、政府が生産量や材料需要の数量シグナルを発し、企業が線型計画法で計算した影の価格で反応するというモデルを構築した。これがコルナイ・リプターク・モデルである。この二つの数経モデルは中央計画当局と企業との計画化プロセスを描写した典型的な理論モデルである。

しかし、これらの理論モデルは抽象理論の域を出るものではない。正確な経済計算を行う手段も、それを支える計算理論も存在しなかった。だから、社会主義国における計画化は、戦時体制の配給制度を真似たものでしかなかった。歴史の絶対的制約下における生産の完全計画化の試みは、最初から戦時統制的な配給制度に墮し、数十年の耐用期間を経て、ソ連型社会主義の自己崩壊を帰結した。いまだ完全崩壊を免れている北朝鮮では、経済が壊滅し、戦時的な強権支配体制だけが残ることになった。戦時統制経済に墮した「社会主義」は、その理念とは無関係に、権力を維持することだけが自己目的化された全体主義社会に変貌した。「社会主義」が崩壊した旧ソ連の諸国や旧ユーゴスラビアの諸国を見れば、そのことが実証される。体制が崩壊した後に残ったものは、狭い民族主義や地縁・血縁、さらには旧支配エリートによる「赤いファイア」の利権政治だ。そこには社会主義の理念や倫理の欠片もない。

われてきた。

その手法や内容を問わないとすれば、ほとんど100%の国有企業体制にあった体制転換諸国では、この数十年の歳月を通して、企業の9割以上が民有体制に転換された。これほどの所有転換は歴史上、きわめて希有な現象だと言える。国営の独占大企業が残っている西欧諸国に比べても、現在では中欧諸国の民有企業の割合の方が高くなっている。こうした事実にもとづいて、「体制転換諸国は市場経済への転換が完了した」と言われる。本当にそうだろうか。今眼前にしているハンガリー経済は、制限的形容詞なしの市場経済と呼べるだろうか。

ソ連型社会主義と西欧型社会民主主義

旧社会主義の体制下では、国家が生産と分配の双方を牛耳っていた。国が企業の生産目標を決めるだけでなく、企業の所得分配を決める。前者の実行を保証するのが省庁直轄の国有企業体制であり、民有企業は原則として禁止された。後者の実行を保証するのが、利益の中央集権化と利益の中央配分である。賃金は国定の料率表にもとづいて規制されていた。社会主義体制下では国営企業が生産を担い、所得の再分配率(中央政府による所得集中化度)はGDPの六割から七割の水準にあったと推定される。

他方、西欧の資本主義諸国では社会主義への脅威に対抗するために、ロシア革命以後、社会保障制度の確立に力が注がれ、所得のかなりの部分を再分配する制度が樹立されてきた。今日では、フランスや北欧諸国の再分配率は五割近い水準に達し、この面だけで見れば、社会主義のGDP再分配率に匹敵するものになった。しかし、生産における民有企業の比率において、ソ連型社会主義とは決定的な違いがあった。ここで、この歴史的文脈の中で、現在のハンガリー経済を見るとどうなるか。体制転換を終えたハンガリー経済では生産分野がほとんど民有になり、所得分配の面で政府がほぼ五割の所得を集中化させている。明らかに西欧型の社会民主主義的経済体制の形をとっていると言える。はたして、ハンガリー経済はもう西欧型の経済に分類されることになるのか、それともそれとは違う経済なのだろうか。

西欧型と中欧型

西欧型と体制転換を終えた中欧型の経済システムの本質的な違いは何か。形式的にはきわめて類似した体制をとっているが、民有化された生産分野に本質的な違いがある。それは市場の広がりや深さがなごことだ。生産の民有化体制が構築されて未だ時間を経していないから、市場規模が小さいのは当然とも言える。それでは市場の規模(外延的な広がりや内包的な深さ)を規定するものは何か。それは国内の実質的な企業数と商品構成・流通高である。そこどこが西欧と比べて見劣りするのだろうか。

まず、国内の購買力(所得水準)が小さいために、商品・サービスの構成や流通高に絶対的な限界がある。所得水準が上がれば流通のネットワークはねずみ算的に拡張していくが、所得の絶対的水準が低い上に、その低い所得の半分が国家によって再分配されるシステムになっているから、消費者市場の拡大に大きな制約が課されている。ハンガリーの消費者市場が、依然として西欧のそれと比べて見劣りするのはこの理由による。

次に、生産が民有化されたと言っても、ハンガリーの場合、大企業のほとんどは外資系企業で、それも輸出を主たる目的とする企業である。これらの企業はハンガリー経済の経常収支に貢献するが、国

があった。西欧諸国では生産を政府が制御することなく民間に任せ、他方で所得分配に政府が介入するという社会民主主義的な体制が構築されてきたのである。

「理論に終わった」計画化と「形骸化された」権力
社会主義のソ連型と西欧型の相違は、生産の中央計画化の実行可能性の理解にもとづいている。ロシア革命以後、ソ連ではさまざまな経済計画手法が考案されたが、実際に機能する計画手法はソ連社会主義崩壊まで実現することはなかった。そもそも国民経済の計画化が可能か否かについて、経済理論の分野で長い論争が繰り広げられてきた。ロシア革命直後にマックス・ウエーバーはソ連における経済計算の不可能性を指摘したが、この問題が経済学の俎上に乗ったのは一九三〇年代である。ポーランドの経済学者ランゲとオーストリアの経済学者ミーゼス、ハイエクを交えた経済計算論争は、ランゲが市場を模写した計画システムを構築できることを示したことで決着されたかのように見えた。もちろん、決着と言っても理論上のことである。コンピュータもない世界で、複雑な経済計算が実行できる訳がない。

とはいえ、経済学の歴史で見ると、市場を模写した計画モデルの存在の有無は、多くの経済学者にとって魅惑的な理論関心を惹き起こすものだった。実際、計画に関連する数学手法や統計処理は戦後の重要な経済学分野になった。ノーベル経済学賞の初期の受賞者には、これらの問題を扱っている人々が多い。線型計画法はカントロウィッチなどの数学者が価値計算を試みようとして発展した学問分野だし、現在ではほとんどの国で作成されている産業連関表はレニングラード大学出身のレオンティエフがソ連の第一次五カ年計画から着想したものである。そし

内の消費市場の拡大には限定的な影響しかもたない。もちろん、輸出企業の周りには多くの下請け企業や資材納入企業が存在し、それを通して国内市場の拡大に貢献するが、その影響は間接的である。

さらに、体制転換を担う政府が、体制転換の課題や戦略を明確にして経済政策を立案するのではなく、短期的な経済問題に埋没して、抜本的な政策措置を打ち出せない。政府機構の規模(財政規模)を縮小し、個人の手許に残る可処分所得を増やす政策をとる必要があるのに、ポピュリズムのばらまき政策や不要な国家発注で財政規模が膨張している。

こうした条件を背景に、小さな消費者市場で競争しているのは中小零細企業だけで、大きな国内企業は国家発注を得ることを事業の主たる目標にしている。大企業は小さな市場獲得のために競争するより、国家発注を獲得して稼ぐ方が効率がよい。国家発注市場が大きいことが、市場の内包的拡大を抑制し、腐敗の源泉にもなっている。

西欧型の社会民主主義的市場経済に比べて、明らかに、国内市場の構造が歪んでいる。市場経済が未発達な状態の経済で、国家が市場の過半を抑えている状態だ。西欧型とは違う、国家発注依存型の「半市場」経済あるいは「国家市場」経済が出来上がっている。それが今のハンガリー経済だ。西欧型の社会民主主義的な市場経済に到達するためには、いったん国家への所得集中度を低め、中小企業の活性化と個人の可処分所得を増やす政策をとり、国内市場の外延的・内包的な発展を促すことが必要になる。だから、財政規模の縮小と所得減税による個人所得の拡大、企業減税による中小企業の育成が、中長期の経済戦略課題なのだ。このプロセスを抜きに、西欧型経済に収斂することはできない。